

六甲山光のアート『Lightscape in Rokko』リニューアル 新テーマは「枕草子」 春バージョン「春はあけぼの」5月31日(水)まで開催

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が六甲山上で運営する「自然体感展望台 六甲枝垂れ」で実施している「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」は、4月1日(土)より、ライティングテーマを「枕草子」にリニューアルして開催しています。

「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」は、1000万色以上の色彩表現ができる LED 照明を使って、限りなく自然光に近い光で展望台全体を覆うフレームを内側から照らす光の演出で、毎年、多くの方にご来場いただいております。新テーマ「枕草子」では、清少納言が記した、日本人が昔から親しんできた四季折々の情景を、季節ごとに、春・夏・秋・冬の4パターンで表現します。親近感ある風景の光による描写は、照明デザイナー・伏見雅之氏の演出によるもので、六甲山から望む1000万ドルの夜景とともに、季節の移ろいを感じる幻想的な光景をお楽しみいただけます。

■六甲山光のアート Lightscape in Rokko「枕草子」開催概要

※天候等により変更の場合あり

※約7分間の演出を繰り返し行います

※写真は「Lightscape in Rokko」の季節ごとのイメージ写真です

①春バージョン「春はあけぼの」

夜が明ける頃の、山の際の辺りが少し明るくなって、だんだんと白んでいき、紫がかっている雲がたなびく様子。

【日程】4月1日(土)～5月31日(水)

【時間】18:00～21:00(20:30受付終了)

②夏バージョン「夏は夜」

夏の夜の、月が明るい情景。闇夜に蛍が多く、またはほんの数匹が飛び交ってぼんやりと光って飛んでいく姿や、雨の日の様子。

【日程】7月1日(土)～8月31日(木)

【時間】19:00～21:00(20:30受付終了)

③秋バージョン「秋は夕暮れ」

夕日が差し込んで山の端にととも近くなっているときに、鳥が寝床に帰ろうと数羽、飛び急ぐさま、隊列を組んで飛ぶ雁などが見える姿。

【日程】9月9日(土)～11月23日(木・祝)

【時間】17:00～21:00(20:30受付終了)

④冬バージョン「冬はつとめて」

冬の早朝の雪や、白さの際立つ霜の様子。また、とても寒い日に暖を取るために火をおこして火桶を持って運ぶ、冬らしい様子。

【日程】11月25日(土)～2018年1月8日(月・祝)

【時間】17:00～21:00(20:30受付終了)



■「自然体感展望台 六甲枝垂れ」営業概要

【営業時間】10:00～21:00(最終受付20:30)

※2018年1月8日(月・祝)まで。冬季は短縮営業時間。

※天候等により変更する場合があります

【定休日】無休

※2018年3月6日(火)・7日(水)はメンテナンスのため臨時休業

【所在地】〒657-0101 神戸市灘区六甲山町五介山1877-9

TEL:078-894-2281/FAX:078-891-1171



自然体感展望台 六甲枝垂れ